

令和元年6月 氷見市議会定例会補正予算の概要について

概要

補正予算額について

① 今回の補正の特徴

6月補正予算は、氷見市海浜植物園をリニューアルする事業費や学校給食センターを整備する事業費の他、再生可能エネルギーの活用を目指すエネルギー構造高度化実証事業費、起業家・ICT人材の育成により地域教育の魅力を創出し、若年層の移住・定住を促進する事業費などを計上したことから、一般会計の補正額は1,070,509千円の増額となっています。

② 予算規模

(単位：千円)

区分	補正前の額	補正予算額	補正後の額
一般会計	23,231,321	1,070,509	24,301,830
事業会計	3,695,892	0	3,695,892
特別会計	13,266,127	0	13,266,127
計	40,193,340	1,070,509	41,263,849

③ 一般会計補正予算額の款別分類

(歳入)

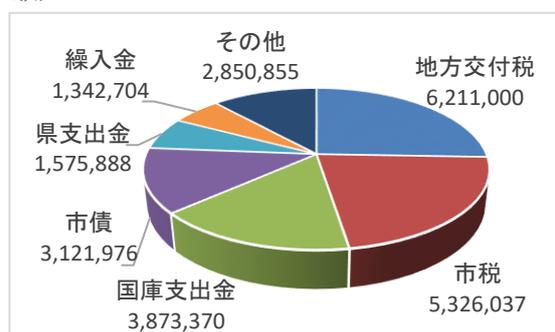
市債	543,400 千円
国庫支出金	453,906 千円
県支出金	54,015 千円
繰越金	18,587 千円
寄附金	401 千円
その他	200 千円
合計	1,070,509 千円

(歳出)

土木費	508,140 千円
教育費	402,819 千円
衛生費	100,000 千円
民生費	24,255 千円
農林水産業費	18,068 千円
その他	17,227 千円
合計	1,070,509 千円

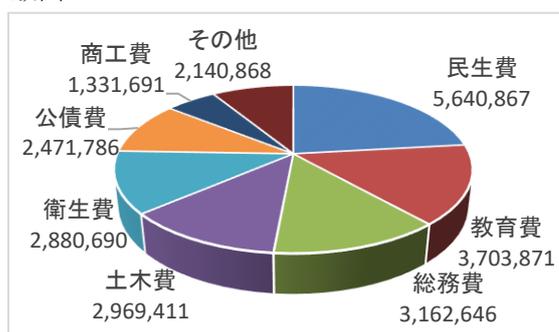
④ 一般会計補正予算後の款別分類

歳入



歳出

(単位：千円)



1. 海浜植物園リニューアル整備事業費

505,640 千円

目的

財源内訳	国庫支出金	247,390 千円
	市債	259,100 千円
	一般財源	△ 850 千円

氷見市海浜植物園が、これまで培ってきた海浜植物園としての資産を活かしつつ、子育て・教育・多世代交流に加え、産業振興や働き方改革の推進など、氷見市の地方創生実現に向けた好循環を生み出す施設となることを目指します。

事業概要

今年3月に答申された「氷見市海浜植物園のあり方に関する基本方針」に基づき、海浜植物という現在の資産を生かしつつ、緑花の拠点という従来からの性質に加え、

- ① 子育て世代などが雨天の時でも遊べる「子どもの遊び場や学び場」
- ② 人と人との交流を生み出す「憩い・学びの場」

へとリニューアルするため、今年度は大温室及び展示庭園のリニューアル工事を実施し、屋根付ふわふわドームやリカレント研修室などを整備します。

【地方創生拠点整備交付金(ひみ自然体験・こども「遊」発型働き方改革推進拠点整備計画)の概要】
テレワーク導入支援やリカレント研修のための施設と、子どもの遊び場が共存する環境を整備する。これにより、子育て世代が日々の子育てを楽しみながら仕事の充実につながるスキルアップが図られる場を創出し、女性の就業・創業を促進するとともに、地域における企業の魅力向上、特に農林水産業6次産業化に向けた人材育成を戦略的に推進することで、働き方改革の推進と産業振興を目指す。また交流人口の拡大や着地型観光の推進を図るなど地方創生に向けて多方面に、継続した効果を発揮する拠点となることを目指す。

スキーム



海浜植物園リニューアルイメージ (現時点での案であり、変更となる可能性もあります)



2. 学校給食センター整備事業費

317,203 千円

財源内訳	国庫支出金	54,058 千円
	市債	263,100 千円
	一般財源	45 千円

目的

児童生徒の心身の健全な育成に資するため、おいしくて、栄養バランスのとれた安全・安心な給食を提供するとともに、食育の推進を図るため、学校給食センターを整備します。

事業概要

建築後40年が経過し老朽化が顕著な給食センターを更新するため、北部中学校敷地に、調理可能食数が2,000食の新たな学校給食センターを整備します。

なお、2カ年度にわたる整備のため、継続費を設定します。

構造 鉄骨造2階建(延床面積 約2,530m²)

整備内容 ドライシステム及び最新の調理機器導入、食物アレルギー対策室設置、見学回廊及びランチルーム兼調理実習室の整備など

継続費(工事費・備品購入費等) 1,315,842千円(令和元年度～令和2年度)

スキーム

令和元年度			令和2年度		令和3年度
7月～8月	9月	10月～3月	4月～12月	1月～3月	4月
入札	契約議決	工期		試運転	供用開始

3. エネルギー構造高度化実証事業費【新規】

100,000 千円

財源内訳 国庫支出金 100,000 千円

目的

再生可能エネルギーを活用した地域エネルギーマネジメントシステムを構築し、エネルギーの域内還元による地域活性化を図るとともに、市民、事業者の低炭素化への理解を深め、環境にやさしいまちづくりを推進します。

事業概要

市役所庁舎、ふれあいスポーツセンター、消防庁舎、小中学校など公共施設等12施設程度にリソース制御システムを設置し、施設ごとの省エネ化を図ります。また、これらの施設をネットワークでつなぎ、一つの電力需要体として電力使用量の管理を行うシステムを構築し、全体としてのピーク電力が抑制されるよう施設間で電力使用を調整します。更に、このうち1施設には太陽光発電設備を設置し、その電力を活用することでピーク電力時の電力を補い、エネルギーコスト削減効果の検証を行います。

併せて、市民や企業を対象に再生可能エネルギーやエネルギーの地産地消等エネルギー構造高度化について理解を深めるための説明会等を開催します。

スキーム

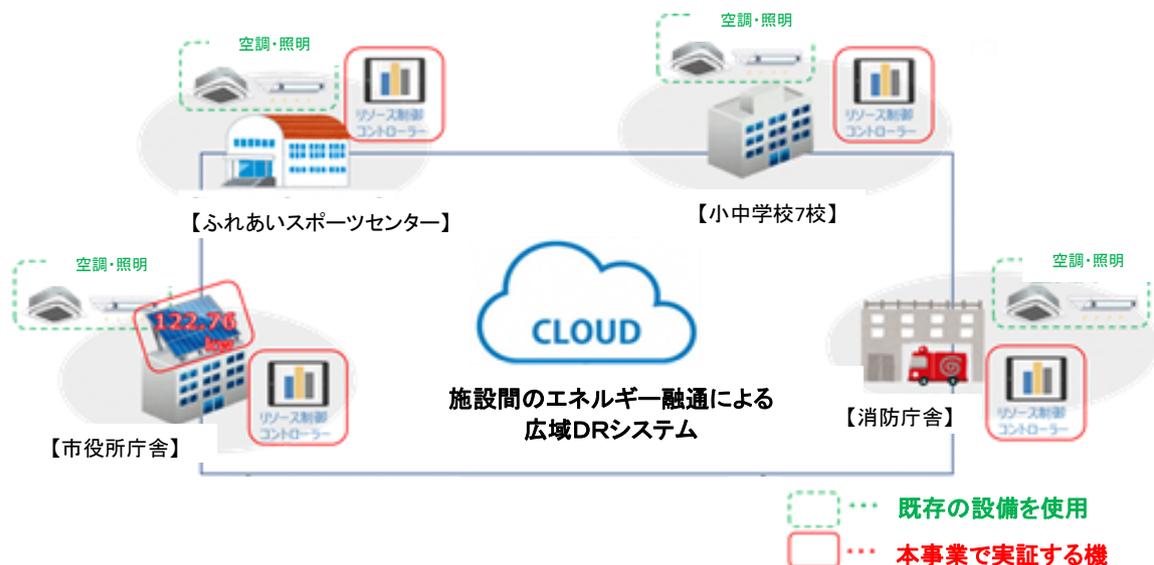
令和元年度											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				契約	・リソース制御システム設置 ・太陽光発電設備設置			全体システムの実証			
					市民や企業への説明会開催						

各施設におけるメリット

①空調設備の制御（デマンド制御、間欠運転等）を行うことで、**省エネルギー化、エネルギーコストの削減**が見込める。

②エネルギー使用量が見える化されることによって、**職員への省エネルギーの意識付けや設備の運用改善**へとつながる。

<導入システムイメージ>



4. 市民会館解体事業費【新規】

24,529 千円

財 源 内 訳	国庫支出金	11,038 千円
	一般財源	13,491 千円

目的

耐震強度不足のため、平成27年1月から閉館している氷見市民会館（昭和38年8月開館）について、将来の「ひみ発見館広場（仮称）整備」に向け、その解体設計及び解体工事に伴う地盤変動影響調査を行います。

事業概要

氷見市民会館建物概要（昭和38年7月建築）

所在地 氷見市本町4番10号

鉄筋コンクリート4階建

建築面積1,986.60㎡ 延床面積3,520.35㎡



解体工事設計及び解体工事に伴う地盤変動影響調査（事前調査）を今年度行います。（解体工事費は設計により工事費が積算されてから予算化する見込み）

スキーム

令和元年度											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			入札・契約・解体工事設計								
			入札・契約・解体工事に伴う地盤変動影響調査								

5. ICT人材育成プログラム事業費【新規】

10,265 千円

財 源 内 訳	国庫支出金	8,097 千円
	一般財源	2,168 千円

目 的

総務省の令和元年度過疎地域等自立活性化推進事業「地域教育の魅力創出に伴う起業家・ICT人材の育成による若年層の移住・定住促進事業」の採択を受け、ICTなどを活用できるスキルを持つ人材を育成することにより、起業を含め、氷見市で新しい産業に携わる人材増を目指します。

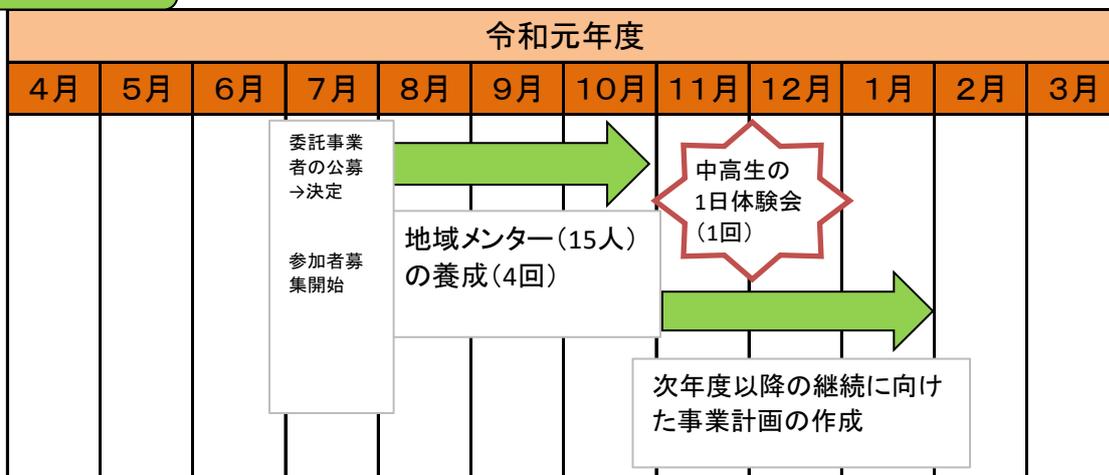
事業概要

市内の中高校生向けに起業意識の醸成や実践型プログラミングを身につけることを目的とした1日体験会を開催することに加え、その中高生を教える地域メンター養成のための研修プログラム等を実施します。



また、本事業は、継続実施により効果性が高まることから、事業継続に必要な地域メンターの養成研修と今年度事業の検証による次年度計画策定を行います。

スキーム



6. 中山間地域起業家育成プログラム事業費【新規】

1,200 千円

財 源 内 訳 国庫支出金

1,200 千円

目 的

起業家精神(チャレンジ精神、創造性探求心)や起業家的資質・能力(情報収集・分析力、コミュニケーション力等)を育成することで「ふるさと氷見を愛し、次代を担う人づくり」を推進し、若年層の移住・定住につなげます。

事業概要

氷見市として取り組む「過疎地域等自立活性化推進事業」の一環として実施し、西部中学校を起業体験推進校に指定し、地域の人材や特産物を活かして中山間地域を活性化させる方法について考える「ふるさと学習」に取り組みます。

スキーム

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
西部中学校 (2年29名) ・地域貢献・起業体験活動 (1年18名) ・特産物活用についての調査・研究 (3年20名) ・1・2年生へのアドバイス・補助	校外学習	体験事業所見学	【14歳の挑戦】			【学校祭】					
	市地域振興課との意見交換会	事前学習	事後学習			活動報告 商品発表・販売				【報告書】	
			個人追究	グループ追究	まとめ・広報						

7. 関係人口構築推進事業費【新規】

7,927 千円

財 源 内 訳	国庫支出金	7,727 千円
	諸収入	200 千円

目的

「関係人口」とは、地域に移住した「定住人口」でもなく、観光に訪れる「交流人口」でもない、地域と継続的な関係性を持っている人々のことであり、こうした人材が、人口減少に悩む地方において、新たな「地域づくりの担い手」と期待されています。

今年度、総務省のモデル事業の採択を受け、都市部の子供たちを対象として、氷見と継続的なつながりを持つためのきっかけづくりを行う事業(①2泊3日での氷見市訪問、②その後に行う振り返りのセット)を展開します。

事業概要

「京浜工業地帯の父」と言われる浅野総一郎翁が氷見市出身であることから、川崎市、横浜市と継続的な交流が実現しています。この交流を活かしつつ、まだ実現していない子どもたちの交流に着目し、浅野翁のスピリットや来歴を知ることを一つの柱として、川崎市・横浜市の中学生に氷見市との交流プログラムへの参加募集を行います。

単なる自然体験、観光にとどまらず、全く異なった環境で育った氷見市の中学生との交流・グループワークを取り入れることにより、「今」「ここで」しかできない経験をしてもらうためのプログラムを策定し、記憶に残る体験と人とのつながりによって、氷見市と継続的な交流を持つためのきっかけとしてもらうことを目指します。

◆募集人数及び参加費用 夏休み、冬休み 各10名 (1人当たり1万円)

※東京、氷見間の移動や現地コーディネーターに当たっては担当者を配置)

◆協力団体等

氷見市観光協会、氷見商工会議所、全国浅野総一郎友の会等



スキーム

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
都市部		■ 川崎・横浜の関係機関に協力依頼 ■ 参加者募集(夏)			□ 参加者募集(冬)				☑ 成果報告会
		■ 参加者へ事業説明(夏)			□ 参加者へ事業説明(冬)				
				■ 氷見講座1(夏)		□ 氷見講座1(冬)			
					■ 氷見講座2(夏)		□ 氷見講座2(冬)		
氷見市								□ 氷見ツアー(2泊3日)(冬)	

8. まちなか活性化事業費

2,000 千円

財源内訳	一般財源	2,000 千円
------	------	----------

目的

中心市街地において、空き店舗を活用して「食」と「まんが」のまちづくりに資する飲食店、販売店などを新規開業する事業者に対して、その改装費用の一部を助成することにより、まちなかの賑わいを創出します。

事業概要

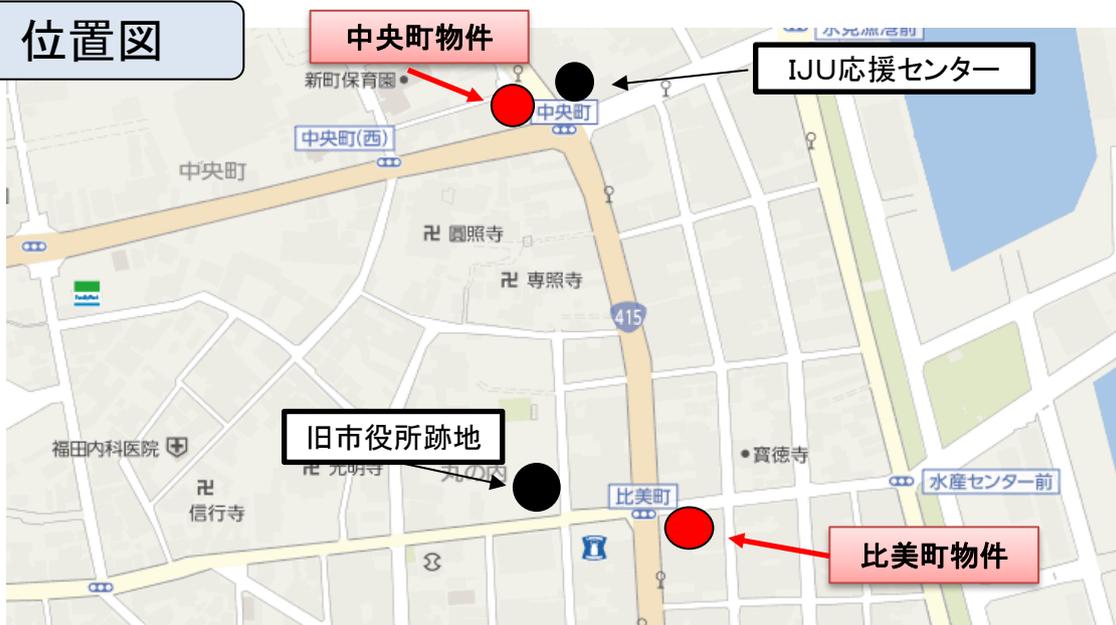
中央町及び比美町の商店街の空き店舗を活用し、氷見市の特産品を生かした飲食店兼宿泊施設が、新たに2件新規出店されます。この出店事業者に対して、空き店舗改修費等の一部を補助します。

・補助率 補助対象経費の1/3(上限100万円)

スキーム

	令和元年						令和2年			
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
比美町	工事				●	オープン				
中央町	工事		●	オープン						

位置図



○その他の事業

- ・ 経営体育成支援事業費 10,668 千円
人・農地プランに位置づけられた営農組合や認定農業者などが効率的・安定的な農業経営を実現するため、トラクターやコンバインなどの農業用機械の導入に係る費用を補助します。
- ・ スポーツによるまちづくり推進事業費 4,346 千円
市民のスポーツ実施率を向上させ、「ハンドボールのまち 氷見」としてのブランド価値を高めるため、ハンギョボールを活用したスポーツ事業を実施します。
- ・ NPOバス運営推進事業費 4,427 千円
NPO法人余川谷地域活性化協議会に対し、NPOバスの更新に要する経費について補助します。
- ・ 県単治山事業費 6,500 千円
4月に法面の変状が確認された既設治山施設について、土質調査と抑え工実施ための実施設計を行います。
- ・ まちなか整備事業費 2,500 千円
新規住宅団地造成事業者に対し、道路や側溝などの公共施設の整備に要する経費を一部補助します。

○ 各基金積立 401 千円

- ・ 教育文化振興基金積立金 401 千円 商工会議所からの寄附金

○ その他事業 72,903 千円

- ・ 埋蔵文化財発掘調査事業費 43,158 千円
- ・ 子ども子育てシステム改修事業費 10,496 千円
- ・ 保育所民営化推進事業費 9,458 千円
- ・ 放課後児童対策事業費 3,207 千円
- ・ 小中一貫校整備事業費 1,582 千円 など

令和元年度氷見市会計別予算 6月補正後

(単位：千円)

会計別	補正後の 予算額 (6月補正後)	補正前の 予算額	補正額		財源内訳 (6月補正)					備考
			金額	伸率 (%)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
一般会計	24,301,830	23,231,321	1,070,509	4.6	453,906	54,015	543,400	601	18,587	
水道事業会計	1,961,764	1,961,764								
病院事業会計	1,734,128	1,734,128								
国民健康保険特別会計	4,912,880	4,912,880								
育英資金特別会計	8,800	8,800								
下水道特別会計	1,663,060	1,663,060								
介護保険特別会計 〔保険事業勘定〕 〔介護サービス事業勘定〕	5,956,217 23,906	5,956,217 23,906								
後期高齢者医療事業 特別会計	701,264	701,264								
総計	41,263,849	40,193,340	1,070,509	2.7	453,906	54,015	543,400	601	18,587	

令和元年度一般会計6月補正予算の主な増減理由(歳入)

一般会計歳入

(単位千円、%)

款	補正後の予算額 (6月補正後)	補正前の 予算額	補正額	増減率	主な増減理由(6月補正)
1 市税	5,326,037	5,326,037			
2 地方譲与税	217,500	217,500			
3 利子割交付金	13,000	13,000			
4 配当割交付金	31,000	31,000			
5 株式等譲渡所得割交付金	27,000	27,000			
6 地方消費税交付金	871,000	871,000			
7 ゴルフ場利用税交付金	7,000	7,000			
8 自動車取得税交付金	28,000	28,000			
9 環境性能割交付金	5,000	5,000			
10 地方特例交付金	141,611	141,611			
11 地方交付税	6,211,000	6,211,000			
12 交通安全対策特別交付金	5,000	5,000			
13 分担金及び負担金	71,816	71,816			
14 使用料及び手数料	222,200	222,200			
15 国庫支出金	3,873,370	3,419,464	453,906	13.3	障害者自立支援事業費負担金162、関係人口創出・拡大事業モデル事業費委託金7,727、子ども・子育て支援交付金918、保育所等整備交付金5,755、次世代育成支援対策施設整備交付金4,165、母子家庭等対策総合支援事業費補助金473、子ども子育て支援事業費補助金10,496、エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金100,000、地方創生拠点整備交付金247,390、学校施設環境改善交付金54,058、過疎地域等自立活性化推進交付金9,297、社会資本整備総合交付金11,038、地方スポーツ振興費補助金2,427
16 県支出金	1,575,888	1,521,873	54,015	3.5	児童健全育成事業費補助金227、子ども・子育て支援交付金918、経営体育成支援事業費補助金9,668、とやまの子どもを守り育てるネット利用推進事業費補助金44、文化財発掘調査事業費委託金43,158
17 財産収入	18,735	18,735			
18 寄附金	252,571	252,170	401	0.2	教育文化振興基金寄附金401
19 繰入金	1,342,704	1,342,704			
20 繰越金	52,262	33,675	18,587	55.2	前年度繰越金18,587
21 諸収入	887,160	886,960	200	0.0	その他雑収入200
22 市債	3,121,976	2,578,576	543,400	21.1	治山事業債6,500、土地改良事業債4,000、コミュニティバス整備事業債4,200、公共交通促進事業債7,000、海浜植物園改修事業債259,100、学校給食センター整備事業債263,100、認定こども園施設整備事業債△500
歳入合計	24,301,830	23,231,321	1,070,509	4.6	

令和元年度一般会計6月補正予算の主な増減理由(歳出)

一般会計歳出

(単位千円、%)

款	補正後の予算額 (6月補正後)	補正前の 予算額	増減額	増減率	主な増減理由(6月補正)
1 議会費	218,009	218,009			
2 総務費	3,162,646	3,154,284	8,362	0.3	関係人口構築推進事業費7,927、コンビニ交付サービス事業費435
3 民生費	5,640,867	5,616,612	24,255	0.4	自立支援事業施行事業費162、老人休養ホーム運営事業費459、保育所民営化推進事業費9,458、子ども子育てシステム改修事業費10,496、放課後児童対策事業費3,207、児童扶養手当支給事業費473
4 衛生費	2,880,690	2,780,690	100,000	3.6	エネルギー構造高度化実証事業費100,000
5 労働費	47,746	47,746			
6 農林水産業費	1,104,201	1,086,133	18,068	1.7	経営体育成支援事業費10,668、県単治山事業費6,500、団体営及び県単土地改良事業費補助金900
7 商工費	1,331,691	1,325,264	6,427	0.5	NPOバス運営推進事業費4,427、まちなか活性化事業費2,000
8 土木費	2,969,411	2,461,271	508,140	20.6	まちなか整備事業費2,500、海浜植物園リニューアル整備事業費505,640
9 消防費	651,927	649,489	2,438	0.4	庁舎管理費1,088、消防分団運営費1,350
10 教育費	3,703,871	3,301,052	402,819	12.2	教育文化振興基金積立金401、小中一貫校整備事業費1,582、「心のケア」推進事業費135、学校給食センター整備事業費317,203、中山間地域起業家育成プログラム事業費1,200、埋蔵文化財発掘調査事業費43,158、ICT人材育成プログラム事業費10,265、市民会館解体事業費24,529、スポーツによるまちづくり推進事業費4,346
11 災害復旧費	98,985	98,985			
12 公債費	2,471,786	2,471,786			
13 予備費	20,000	20,000			
歳出合計	24,301,830	23,231,321	1,070,509	4.6	

令和元年度6月補正予算事業の概要

(1) 一般会計

☆:新規事業、◇:拡充事業、・:継続事業

単位:千円

施策区分・事業名	補正額	事業費(補正後)	補正内容	主管課
2 総務費	8,362	(3,162,646)		
☆ 関係人口構築推進事業費	7,927	(7,927)	首都圏における氷見市を知る講座、氷見市体験ツアー等の実施に要する経費を補正する。	地域振興課
・ コンビニ交付サービス事業費	435	(9,701)	コンビニ交付サービス実施事業者の増加に伴い、必要となる経費を補正する。	市民課
3 民生費	24,255	(5,640,867)		
・ 自立支援事業施行事業費	162	(7,727)	10月から実施される就学前の発達支援無償化に伴い、必要となるシステム改修に要する経費を補正する。	福祉介護課
・ 老人休養ホーム運営事業費	459	(24,652)	冷温水発生機の修繕に必要な経費を補正する。	福祉介護課
・ 出生祝い事業費	節区分補正	(22,700)	節区分補正	子育て支援課
・ 保育所民営化推進事業費	9,458	(219,610)	認定こども園整備への施設整備補助金における国庫補助割合が増加したこと等に伴い、補助金を補正する。	子育て支援課
☆ 子ども子育てシステム改修事業費	10,496	(10,496)	幼児教育無償化に伴い必要となるシステム改修に要する経費を補正する。	子育て支援課
・ 放課後児童対策事業費	3,207	(138,477)	受入児童数の増加等に伴い、必要となる委託費を補正する。	子育て支援課
◇ 児童扶養手当支給事業費	473	(123,645)	消費税率引上げ対応として、未婚のひとり親に対し新たに臨時・特別給付費が支給されることに伴い、必要となる補助金を補正する。	子育て支援課
4 衛生費	100,000	(2,880,690)		
・ 予防接種事業費	節区分補正	(115,627)	節区分補正	健康課
☆ エネルギー構造高度化実証事業費	100,000	(100,000)	再生可能エネルギーの活用を目指し、太陽光発電設備を設置するとともに、その経済効果の検証等に要する経費を補正する。	環境防犯課
6 農林水産業費	18,068	(1,104,201)		
☆ 経営体育成支援事業費	10,668	(10,668)	農業用機械等導入に係る費用に対する補助金を補正する。	農林畜産課
・ 県単治山事業費	6,500	(29,000)	戸津宮地区公民館裏法面工改修に必要な実施設計等に要する経費を補正する。	ふるさと整備課
・ 団体営及び県単土地改良事業費補助金	900	(7,480)	加納潮止水門の緊急修繕の実施に伴い、不足が見込まれる補助金を補正する。	ふるさと整備課

施策区分・事業名		補正額	事業費(補正後)	補正内容	主管課
・	県営中山間地域防災減災事業費負担金	財源補正	(39,600)	財源補正	ふるさと整備課
7 商工費		6,427 (1,331,691)			
・	NPOバス運営推進事業費	4,427	(35,932)	NPO法人余川谷地域活性化協議会におけるバス車両更新に要する経費への補助金を補正する。	地域振興課
・	北陸新幹線2次交通運行事業費	財源補正	(7,000)	財源補正	地域振興課
◇	まちなか活性化事業費	2,000	(44,377)	中心市街地の空き店舗を活用し、「食」と「まんが」のまちづくりに資する店舗を新規に開業する者に対する空き店舗改装補助金を補正する。(補助対象2件)	商工観光課
8 土木費		508,140 (2,969,411)			
・	辺地債道路整備事業費	節区分補正	(71,700)	節区分補正	道路課
◇	まちなか整備事業費	2,500	(8,441)	新規住宅団地造成事業者に対し交付する「氷見市定住促進住宅団地造成事業費補助金」を補正する。	都市計画課
◇	海浜植物園リニューアル整備事業費	505,640	(535,340)	海浜植物園リニューアル整備に要する工事請負費、工事監理委託料等を補正する。	花みどり推進室
9 消防費		2,438 (651,927)			
・	庁舎管理費	1,088	(17,867)	消防資機材倉庫新設に要する工事請負費を補正する。	消防総務課
・	消防分団運営費	1,350	(25,650)	消防団員の能力向上を目指し伐木造材等作業従事者講習会を開催するとともに、安全性向上を目指し保安帽の購入に要する経費を補正する。	消防総務課
10 教育費		402,819 (3,703,871)			
・	教育文化振興基金積立金	401	(41,591)	氷見商工会議所からの寄附金(401千円)を教育文化振興基金に積立てる。	教育総務課
◇	小中一貫校整備事業費	1,582	(328,410)	来年4月開校予定の「西の杜学園」整備に向けて、西部中学校内における備品等の移動運搬に要する経費等を補正する。	教育総務課
・	氷見の学力向上フロンティア事業費	節区分補正	(350)	節区分補正	教育総合センター
・	「心のケア」推進事業費	135	(6,620)	インターネットの利用に伴うネットいじめや犯罪被害等の危険性に対する意識啓発を図る取り組みに要する経費を補正する。	教育総合センター
◇	学校給食センター整備事業費	317,203	(317,781)	新学校給食センター建設に要する工事請負費、委託料等を補正する。【継続費R1～R2】	教育総務課
☆	中山間地域起業家育成プログラム事業費	1,200	(1,200)	市内の起業家や外部人材を講師として、地域資源を生かして中山間地域を活性化するビジネスモデルを構築するためのワークショップ等を実施する経費を補正する。(西部中学校)	学校教育課

施策区分・事業名		補正額	事業費(補正後)	補正内容	主管課
◇	埋蔵文化財発掘調査事業費	43,158	(49,448)	国道415号谷屋大野バイパス整備に先立ち、泉古墳群8・9号墳の本発掘調査に要する経費を補正する。	博物館
☆	ICT人材育成プログラム事業費	10,265	(10,265)	本市でプログラミング等を含むICT人材を育成するため、実践型プログラミングを身につけることを目的としたワークショップの開催、基礎的なICTスキルを教える人材の育成などの取り組みに要する経費を補正する。	教育総務課
☆	市民会館解体事業費	24,529	(24,529)	閉館中の市民会館解体に向けた設計及び周辺影響調査に要する経費を補正する。	教育総務課
◇	スポーツによるまちづくり推進事業費	4,346	(5,731)	市民スポーツ実施率の向上、習慣化を目的に実施するハンギョボールを活用した運動・スポーツ習慣化促進事業の実施に要する経費を補正する。	スポーツ振興課